2019年度
第5回業務委員会
資料№2

2019年12月13日

経過措置指定団地の2019年12月解除並びに2020年3月及び6月解除見込み

▲は、生産動態統計で旧簡易ガスに区分された旧一般ガスの供給区域。

（一社）日本コミュニティーガス協会

	2017年3月31日			2017年4月～2019年6月	2019年12月1日	2019年12月1日見込（2019年9月生産動態統計BASE）			2020年3月1日	2020年3月1日見込（2019年9月生産動態統計BASE）			2020年6月1日	2020年6月1日見込（2019年9月生産動態統計BASE）		
	自由化団地	経過措置指定団地	団地 計	供給地点群数の増減	解除予定	自由化団地	経過措置指定団地	団地 計	解除予定	自由化団地	経過措置指定団地	団地 計	解除見込み	自由化団地	経過措置指定団地	団地 計
北海道 ▲ 4	*1* 333 5.9%	*2.9%* 10 0.6%	343 4.6%	−5 5.9%	*0* 0 0.0%	*1* 330 5.4%	*2.4%* 8 0.7%	338 4.6%	*0* 0 0.0%	*1* 330 5.4%	*2.4%* 8 0.7%	338 4.6%	*0* 1 8.3%	*1* 331 5.4%	*2.1%* 7 0.6%	338 4.6%
東北 ▲ 1	*88* 542 9.6%	*13.3%* 83 4.8%	625 8.5%	−14 16.5%	*0* 0 0.0%	*99* 575 9.4%	*5.9%* 36 3.0%	611 8.4%	*0* 0 0.0%	*99* 575 9.3%	*5.9%* 36 3.2%	611 8.4%	*0* 0 0.0%	*99* 575 9.3%	*5.9%* 36 3.2%	611 8.4%
関東 ▲ 7	*266* 1,385 24.5%	*34.3%* 722 41.8%	2,107 28.6%	−24 28.2%	*4* 4 26.7%	*389* 1,540 25.3%	*26.1%* 543 45.0%	2,083 28.6%	*4* 21 30.4%	*393* 1,561 25.4%	*25.1%* 522 45.8%	2,083 28.6%	*2* 4 33.3%	*395* 1,565 25.4%	*24.9%* 518 46.0%	2,083 28.6%
中部	*124* 468 8.3%	*28.9%* 190 11.0%	658 8.9%	−11 12.9%	*2* 2 13.3%	*162* 504 8.3%	*22.1%* 143 11.8%	647 8.9%	*8* 8 11.6%	*170* 512 8.3%	*20.9%* 135 11.9%	647 8.9%	*0* 1 8.3%	*170* 513 8.3%	*20.7%* 134 11.9%	647 8.9%
北陸	*10* 292 5.2%	*0.0%* 0 0.0%	292 4.0%	−10 11.8%	*0* 0 0.0%	*10* 282 4.6%	*0.0%* 0 0.0%	282 3.9%	*0* 0 0.0%	*10* 282 4.6%	*0.0%* 0 0.0%	282 3.9%	*0* 0 0.0%	*10* 282 4.6%	*0.0%* 0 0.0%	282 3.9%
近畿	*123* 679 12.0%	*33.4%* 340 19.7%	1,019 13.8%	−11 12.9%	*2* 3 20.0%	*180* 748 12.3%	*25.8%* 260 21.5%	1,008 13.8%	*7* 10 14.5%	*187* 758 12.3%	*24.8%* 250 21.9%	1,008 13.8%	*0* 0 0.0%	*187* 758 12.3%	*24.8%* 250 22.2%	1,008 13.8%
中国	*86* 549 9.7%	*13.1%* 83 4.8%	632 8.6%	−19 22.4%	*0* 3 20.0%	*96* 562 9.2%	*8.3%* 51 4.2%	613 8.4%	*9* 11 15.9%	*105* 573 9.3%	*6.5%* 40 3.5%	613 8.4%	*0* 0 0.0%	*105* 573 9.3%	*6.5%* 40 3.5%	613 8.4%
四国	*50* 291 5.1%	*17.6%* 62 3.6%	353 4.8%	−3 3.5%	*0* 0 0.0%	*67* 312 5.1%	*10.9%* 38 3.1%	350 4.8%	*4* 5 7.2%	*71* 317 5.1%	*9.4%* 33 2.9%	350 4.8%	*3* 3 25.0%	*74* 320 5.2%	*8.6%* 30 2.7%	350 4.8%
九州	*166* 931 16.5%	*20.4%* 238 13.8%	1,169 15.8%	3 −3.5%	*0* 3 20.0%	*205* 1,044 17.2%	*10.9%* 128 10.6%	1,172 16.1%	*10* 14 20.3%	*215* 1,058 17.2%	*9.7%* 114 10.0%	1,172 16.1%	*0* 3 25.0%	*215* 1,061 17.2%	*9.5%* 111 9.8%	1,172 16.1%
沖縄	*1* 181 3.2%	*0.5%* 1 0.1%	182 2.5%	9 −10.6%	*0* 0 0.0%	*1* 190 3.1%	*0.5%* 1 0.1%	191 2.6%	*0* 0 0.0%	*1* 190 3.1%	*0.5%* 1 0.1%	191 2.6%	*0* 0 0.0%	*1* 190 3.1%	*0.5%* 1 0.1%	191 2.6%
全国 計 ▲ 12	*915* 5,651 100.0%	*23.4%* 1,729 100.0%	7,380 100.0%	−85 100.0%	*8* 15 100.0%	*1,210* 6,087 100.0%	*16.6%* 1,208 100.0%	7,295 100.0%	*42* 69 100.0%	*1,252* 6,156 100.0%	*15.6%* 1,139 100.0%	7,295 100.0%	*5* 12 100.0%	*1,257* 6,168 100.0%	*15.4%* 1,127 100.0%	7,295 100.0%

＊ *斜体の数字*は自由化団地の内、シェア50%超の団地数

＊＊下段のパーセンテージは全国計に占める割合

（注）旧簡易ガス団地が廃止された数及び指定団地・自由化団地の内訳は把握していない。

【出典：生産動態統計 ほか】

2019年度
第5回業務委員会
資料№3

News Release

電力・ガス取引監視等委員会

令 和 元 年 １２月 ９日
電力・ガス取引監視等委員会

ガスの特別な事後監視について（令和元年度第1四半期）

（趣旨）
ガスシステム改革小委員会において、経過措置料金規制が課されない、又は経過措置料金規制が解除されたガス小売事業者のうち、旧供給区域等における都市ガス及び簡易ガスの利用率が50%を超える事業者については、「特別な事後監視」として、ガス小売料金の合理的でない値上げが行われないよう、当該旧供給区域等の料金水準（標準家庭における1か月のガス使用量を前提としたガス料金）を、3年間監視することとされています。
本年4月から6月までを対象期間とした「特別な事後監視」の結果について公表します。

1. 調査の概要

(1) 対象事業者・供給区域等
- 旧一般ガス事業者：24事業者31供給区域
- 旧簡易ガス事業者：379事業者1，181供給地点群

(2) 事業者からの報告事項
対象となる事業者から本年4月から6月までの期間（以下「対象期間」という。）の以下の情報を収集した。
- 標準家庭における1か月のガス使用量及び当該ガス使用量を前提として算定したガス料金（月次）（以下「標準料金」という。）
- 原料費調整額（月次）
- 家庭用におけるガス販売量及び販売額（月次）

(3) 調査方法
- 対象期間における標準料金の前月との比較や、ガス販売量及び販売額に基づく各月販売単価の前年同月との比較について調査を行い、検証・確認を行った。

2. 調査結果

（1）調査の結果、値上げを行った事業者が2事業者確認されたため、値上げの内容について追加的に検証・確認を行った。

（2）上記結果を含め、今回実施した令和元年度第1四半期の「特別な事後監視」において、合理的でない値上げが行われた事実は認められなかった。

以　上

（本発表資料のお問い合わせ先）
電力・ガス取引監視等委員会事務局
取引監視課長　遠藤
担当者：栗島、皆川、中橋、新井
電　話：03-3501-1511（内線　4381～4）
03-3501-1552（直通）

2019年度
第5回業務委員会
資料№4

2020 年 1 月 16 日

標準係数に関する交渉状況報告（続）

（一社）日本コミュニティーガス協会

【2019 年 12 月の動向】

12 月 12 日　ガス市場整備室担当官と打ち合わせ

1. 標準係数算定の前提

＜協会＞　標準係数算定の前提として、使用するデータをどの範囲の団地とするか確認する必要がある。選択肢は二つ。

a　令和 2 年 3 月末に経過措置団地として存続する 1,140 団地のデータ

b　平成 31 年度の生産動態統計に基づく全 7,332 団地

a を採用する場合は、別途、月別の供給地点数・調定数・販売量について情報が必要となる。協会には入手する手段はなく、当局の協力が必須。

b を採用する場合は、従来通りの手法であり既にデータはまとめてあるが、対象となる経過措置団地のデータとしては精度が低い。

＜ガス市室＞　b のデータを採用する。

2. 建物及び償却資産投資額の標準投資額

＜協会＞　導管を含むすべての償却資産について、見直しを行わない。今後、新規の経過措置団地はなく、導管投資に伴う料金レベルの引上げ申請のほか利用される見込みはない。既に導管投資もおおむね終了しており、認可申請の可能性は低い。見直した場合、料金引き上げの方向であることは明らかであり、“効率化を進めるための標準係数見直し”という趣旨に合わない。事業者も見直し不要との意見である。

＜ガス市室＞　導管投資に伴う値上げの申請も皆無とは言えない。また、導管投資による値上げ申請の場合、他の標準係数は使用しないのか？

＜協会＞　値上げ申請を行う場合には、それまで更新した設備につき、更新時の標準係数に置き換えているようだ。

＜ガス市室＞　とすると、それぞれの期間ごとの標準係数は、当時の費用水準を示すものとして必要ではないか？また、これまでも標準係数は値上げ基調であり、“値上げの結論になるから見直さない”という理由は採用できない。

＜協会＞　見直しの 1 年延期はできないか？実施するとしても、販売数量と労務費の見直しだけにとどめたい。

＜ガス市室＞　前回は、ガス事業法の範疇に納まるかどうかが議論されており、延期する相当な理由があった。今回はそのような理由はない。また、“使用する可能性が少ない”だけでは見直さない理由としては弱い。改定しない明確な理由付けが必要。改定する場合には、販売数量・労務費に加え、償却資産の標準投資額は見直したい。

以上

【前回報告分(2019 年 12 月 4 日)】

11 月 1 日文書（添付１）を基にガス市場整備室担当官に説明した。

（担当官の意見）

「毎月勤労統計」の平成 30 年版が発刊されない状況では、1 年間の繰り延べは理解できる。しかし、標準係数の見直しを今後行わないとなれば、取引監視課の「定期的な評価」にも影響するため、ガス市場整備室単独では判断できず、それなりの手続きが必要となる。

また、「標準係数見直しを行わない理由が『標準係数に基づいて申請しても値上げを認められないから。』というのは、いかがなものか？」とのこと。

さらにその後、10 月 23 日付で平成 30 年版「毎月勤労統計調査」がインターネット上に発表されたことが判明した。

11 月 19 日ガス市場整備室の求めに応じ、室長補佐 2 名を加え、再度説明。新たにこれまでの標準係数に関する資料（添付２）を提出。以下の 2 点を強調。

①　対象となる経過措置団地数が減少し、費用対効果が悪化していること。

②　改訂間隔は法定されておらず、あくまでも「３年程度が目途」であること。

その後、ガス市場整備室からは、「改定すれば本当に値上げか？」と問い合わせがあった。

11 月 22 日、ガス市場整備室の問い合わせへの回答として以下のとおり連絡。

①　標準係数のうち、販売数量・労務費は都道府県別に設定している。

②　全国平均では、販売数量が減少し、労務費が上昇しているので間違いなく値上げ方向。

③　都道府県別でみると、「販売数量が増加」 and/or 「労務費が減少」している道府県が１２ある。

④　それぞれの道府県について試算したところ、料金が値下げとなる可能性があるのは、北海道・群馬・栃木・長野の 4 道県のみ。（添付３）

⑤　協会としては、あくまでも標準係数の改定の延期または凍結を望む。やむを得ない場合でも、「販売量」「労務費」の改定のみにとどめたい。（添付４）

現在、ガス市場整備室からの連絡待ちの状況である。

【営業事例紹介実績一覧】

2019年度
第5回業務委員会
資料№5

2020年1月16日

【A】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地での活性化策･取組事例

＜2019年10～12月＞　　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ掲載ﾍﾞｰｽ

	100 本部記入No.	支部名	月日 事例報告月日	月日 ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ掲載月日	団地情報 都道府県	団地情報 類型 ①住宅 ②混合 ③集合	団地情報 地点数 ① 70～199 ② 200～499 ③ 500以上	団地情報 経過措置 該当は○	実施区分 ①展示感謝祭 ②施策ｻｰﾋﾞｽ ③ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ ④教育講習 ⑤防災訓練 ⑥他(策･取組)	謝礼計上 郵便送付月日	
★	22	中国	10/1	10/9	鳥取	①住宅	③		①展示感謝祭③ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ	11/19	
★	23	関東	11/22	11/25	茨城	②混合	②		①展示感謝祭	12/19	
	24	関東	12/9	12/16	茨城	②混合	②		③ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ	1/17	暖房機

3事例

【B】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地内での新設獲得事例

＜2019年10～12月＞　　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ掲載ﾍﾞｰｽ

150 本部記入No.	支部名	月日 事例報告月日	月日 ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ掲載月日	団地情報 都道府県	団地情報 類型 ①住宅 ②混合 ③集合	団地情報 地点数 ① 70～199 ② 200～499 ③ 500以上	団地情報 経過措置 該当は○	獲得件数 メーター数	獲得区分 ①建替 ②新築 ③既電 ④既灯 ⑤既TG ⑥既存LP ⑦他	新設時ｶﾞｽ機器販売 ①ﾋﾞﾙﾄｲﾝｺﾝﾛ ②ｴｺｼﾞｮｰｽﾞ給湯器 ③ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ給湯器 ④暖房機 ⑤乾燥機 ⑥ｴﾈﾌｧｰﾑ ⑦他	謝礼計上 郵便送付月日

0事例

【C】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地既存需要家へのガス機器販売事例

＜2019年10～12月＞　　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ掲載ﾍﾞｰｽ

	200 本部記入No.	支部名	月日 事例報告月日	月日 ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ掲載月日	団地情報 都道府県	団地情報 類型 ①住宅 ②混合 ③集合	団地情報 地点数 ① 70～199 ② 200～499 ③ 500以上	団地情報 経過措置 該当は○	販売区分 ①ﾋﾞﾙﾄｲﾝｺﾝﾛ ②ｴｺｼﾞｮｰｽﾞ給湯器 ③ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ給湯器 ④暖房機器 ⑤乾燥機器 ⑥ｴﾈﾌｧｰﾑ ⑦他	謝礼計上 郵便送付月日	
★	46	中国	10/7	10/23	山口	①住宅	①		①ﾋﾞﾙｺ ②ｴｺ給	11/19	厨房燃転
	47	関東	10/23	10/23	茨城	③集合	②		①ﾋﾞﾙｺ ⑦他(ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ)	11/19	
	48	関東	10/28	10/31	茨城	①住宅	③		②ｴｺ給	11/19	給湯燃転
	49	関東	10/31	11/15	茨城	①住宅	①		②ｴｺ給	12/19	
	50	関東	10/31	11/15	茨城	①住宅	①		②ｴｺ給	12/19	
	51	関東	11/6	11/15	茨城	①住宅	①		②ｴｺ給	12/19	
	52	関東	11/22	11/27	茨城	②混合	③		④暖房(FF式)	12/19	暖房燃転
	53	関東	11/22	11/27	茨城	②混合	③		①ﾋﾞﾙｺ	12/19	
	54	関東	11/22	11/27	茨城	②混合	③		②ｴｺ給 ⑦他(ｶﾞﾗｽﾄｯﾌﾟｺﾝﾛ)	12/19	
	55	関東	11/25	11/29	茨城	①住宅	③		②ｴｺ給	12/19	
	56	関東	11/25	11/29	茨城	①住宅	③		⑦他	12/19	
	57	関東	11/25	11/29	茨城	①住宅	③		⑦他	12/19	
★	58	関東	11/25	11/29	茨城	①住宅	①		②ｴｺ給	12/19	給湯燃転
	59	関東	11/25	11/29	茨城	①住宅	①		①ﾋﾞﾙｺ	12/19	
	60	関東	11/28	11/29	茨城	①住宅	③		④暖房(ﾌｧﾝﾋｰﾀｰ)	12/19	暖房燃転
	61	関東	11/6	11/29	茨城	①住宅	①		①ﾋﾞﾙｺ	12/19	
	62	関東	12/23	12/26	茨城	②混合	②		①ﾋﾞﾙｺ ⑦他(ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ)	1/17	
	63	関東	12/23	12/26	茨城	②混合	②		①ﾋﾞﾙｺ ⑦他(ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ)	1/17	
	64	関東	12/23	12/26	茨城	②混合	②		①ﾋﾞﾙｺ ⑦他(ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ)	1/17	
★	65	関東	12/23	12/26	茨城	②混合	②		④暖房(ﾌｧﾝﾋｰﾀｰ) ⑦他(ﾚﾌ)	1/17	暖房燃転
	66	関東	12/26	12/26	茨城	②混合	②		②ｴｺ給	1/17	
	67	関東	12/13	12/26	茨城	①住宅	②		④暖房(ﾌｧﾝﾋｰﾀｰ･ｽﾄｰﾌﾞ)	1/17	暖房燃転
	68	関東	12/9	12/26	茨城	①住宅	③		④暖房(浴室暖乾)	1/17	
	69	関東	12/25	12/27	茨城	②混合	③		①ﾋﾞﾙｺ ②ｴｺ給	1/17	
★	70	北陸	12/27	12/27	富山	①住宅	①		②ｴｺ給 ④暖房(浴室暖乾)	1/17	給暖燃転
	71	関東	12/26	12/27	茨城	①住宅	①		②ｴｺ給	1/17	
	72	関東	12/26	12/27	茨城	①住宅	①		②ｴｺ給	1/17	
	73	関東	12/26	12/27	茨城	①住宅	①		⑦他(風呂釜)	1/17	
	74	関東	12/26	12/27	茨城	②混合	③		⑦他(風呂釜)	1/17	
	75	関東	12/26	12/27	茨城	②混合	③		⑦他(湯沸器)	1/17	
	76	関東	12/26	12/27	茨城	②混合	③		②ｴｺ給	1/17	

31事例

【記入シート】　【A】コミュニティーガス団地での活性化策・取組事例

（本部記入NO-22）

作成日：令和1年10月1日　　2019.4.1書式

該当団地情報	都道府県名	類型	住宅団地	混合団地	集合団地	地点数	70～199	200～499	500以上	経過措置団地	
	鳥取県	○	○			○			○		
実施区分（該当に○他）	①展示感謝祭	②施策ｻｰﾋﾞｽ	③ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ	④教室講習	⑤防災訓練	⑥他（策・取組名）					
	○		○			（　　）					
概要	テーマを絞ったキャンペーンセールを実施し、キャンペーン期間中にショールームで展示相談イベントを開催 ガス機器展示販売と同時にその他取扱いサービス（電気、通信、宅配水）の提案を行うことにより、「暮らし総合サービス企業」をPRし、顧客離れ防止に繋げる										
背景	お客様が経年機器に不満を抱えたまま、利用を継続され、ガス機器故障時に電化になるパターンが多い										
目的	最新ガス機器のPRを行い、取替を推進することでガス離れを防止する ガス機器に対する不満を払拭し、ガス機器の良さを認識してもらう										
実施期間	年2回のキャンペーンセール、年1回の謝恩展示会										
実施内容	・展示会限定価格の設定 ・経年機器利用需要家宛てには別途ご招待DM（機器使用年数記載・特別クーポン付）を発行することによる取替促進 ・最新ガス機器の実演による体感型PR ・最新ビルトインコンロを使った調理実演による機器PRと接客接点強化 ・展示会期間中のメーカー担当者常駐によるスペック詳細説明 ・同会場にて、その他サービス（電気、インターネット、宅配水）の提案を行うことにより「暮らし総合サービス企業」をPR										
成果	経年機器の取替タイミング合致による買替、成約 ガスコンロとともにレンジフードの取替の成約 その他サービスのPR 最新機器PRにより、後日取替相談										
今後に向けて	機器を絞ったキャンペーンを企画し、経年機器利用需要家に対する特別サービスを提供し、取替タイミングを逃すことなく提案する展示会の継続 その他サービス契約による需要家満足度向上と離脱防止に向けた取り組み 口コミによる買替促進、ガス優位性PR										
他											

【記入シート】　【A】コミュニティーガス団地での活性化策・取組事例

（本部記入NO-23）

作成日：　2019年　11月　22日　　2019.4.1書式

該当団地情報	都道府県名	類型	住宅団地	混合団地	集合団地	地点数	70～199	200～499	500以上	経過措置団地	
	茨城県	○		○		○		○			
実施区分（該当に○他）	①展示感謝祭	②施策ｻｰﾋﾞｽ	③ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ	④教室講習	⑤防災訓練	⑥他（策・取組名）					
	○					（　　）					
概要	★お客様にガスの良さを体験・体感していただくことを目的に、機器メーカーの協力を得て秋の展示会を開催。ガス機器の展示・販売がメインになるが、リフォーム工事も行う内容にしている。当日の目玉商品もあり、来店記念品等を用意してコンパクトではあるが、賑やかに開催。										
背景	★単独開催は約10年ぶりとなるが、買い替え需要はあると見込み、団地内の開催という事で気軽に来場していただき、なるべく経費をかけないようコンパクトな展示会を行う。										
目的	★お客様にガスの良さを体験・体感していただくことで、器具以外にもリフォーム等につなげること、またお客様との接点確保を目的としている。										
実施期間	★開催回数：1回/年（11月）⇒準備期間は2ヵ月前から計画										
実施内容	★展示会の参加検討⇒展示会開催日に向けての約2ヵ月前に計画 ★展示会の主な内容⇒ガス機器の展示・販売、リフォーム相談会、調理実演、来場記念品進呈 ★周知活動⇒お客様への周知は検針請求時と直前10日前に配布。開催チラシと自社オリジナルDMチラシを作成。 ★展示会当日のお客様の流れ⇒受付アンケート用紙記入→展示会場閲覧→相談及び商談→ご来場記念品受取り										
成果	★来場者は定期開催を行うことで集客も増えていくだろうと思われる。 ★カタログ表示とは異なり展示会ではお客様が機器を体験でき、機能などの説明はメーカーが補足という感じで対応でき、また光熱費節約ののシュミレーションなども出来るので、例え高額でも商品の良さを納得していただくことで購入に繋がる。 ★たとえ購入に至らなくても現行商品の種類などが知れる機会となっていいと思う。										
今後に向けて	★今後も継続して取り組んでいくためには、いつも同じ内容では飽きられてしまうし、新しい内容の提案を取り入れながらガス機器の販売に取り組んでいきたい。 ★お客様の設置器具情報を把握し、お客様のニーズに対応できるような営業を心掛けていきたい。										
他	★実際に目で見て確認できる展示会は、実物を見て決定する事もあったので必要であるなと思います。例を挙げれば、ガラストップコンロの場合、天板などはカタログだけでは色や大きさが感じられない部分がありました。										

【記入シート】　【C】コミュニティーガス団地既存需要家へのガス機器販売事例

（本部記入NO-46）

作成日：2019年10月7日　　2019.4.1書式

該当団地情報	都道府県名	類型	住宅団地	混合団地	集合団地	地点数	70～199	200～499	500以上	経過措置団地		
	山口県	○	○			○	○					
ガス機器販売	販売区分（該当に○）	①ﾋﾞﾙﾄｲﾝｺﾝﾛ	②ｴｺｼﾞｮｰｽﾞ	③ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄ給湯器	④暖房機器	⑤乾燥機器	⑥ｴﾈﾌｧｰﾑ	⑦他				
		○	○									
	交渉相手（該当に○）	奥様	御主人	御夫婦	ﾊｳｽﾒｰｶｰ	工務店	設備店	他				
				○								
物件概要	★戸建住宅（4LDK） ★厨房→IH、給湯→ガス ★販売商品　ビルトインコンロ、多機能ガス給湯器									ZEH物件○		
背景	★単機能給湯器の故障で訪問したお客様です。訪問時にはエラーの再現はありませんでした。老夫婦二人暮らしの高齢世帯であり、厨房が電気であったので将来的にオール電化になる可能性がありました。											
交渉の経緯	★IHコンロ、単機能給湯器共に設置より18年経過していたので直近の展示会に来場して頂き、給湯器のグレードアップの提案をすると共に厨房のガラストップコンロの清掃性やメーカー独自のキャッシュバックを説明して、IHからの燃転を提案しました。給湯器と同時購入で価格がお得になる見積もりを提出した所、納得して頂き成約の運びとなりました。											
成功要因	★修理訪問時に給湯器のグレードアップとIHの燃転を提案し、最新のガス機器の利便性をしっかりアピールする事が出来た為、オール電化の芽を摘むことが出来ました。											
他												

【記入シート】　【C】コミュニティーガス団地既存需要家へのガス機器販売事例

（本部記入NO-58）

作成日：2019年11月13日　　2019.4.1書式

該当団地情報	都道府県名	類型	住宅団地	混合団地	集合団地	地点数	70～199	200～499	500以上	経過措置団地		
	茨城県	○	○			○	○			○		
ガス機器販売	販売区分（該当に○）	①ﾋﾞﾙﾄｲﾝｺﾝﾛ	②ｴｺｼﾞｮｰｽﾞ	③ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄ給湯器	④暖房機器	⑤乾燥機器	⑥ｴﾈﾌｧｰﾑ	⑦他				
			○									
	交渉相手（該当に○）	奥様	御主人	御夫婦	ﾊｳｽﾒｰｶｰ	工務店	設備店	他				
			○									
物件概要	・戸建住宅 ・厨房→IH　給湯→エコキュート　暖房→電気 ・販売商品⇒ガスエコジョーズ									ZEH物件○		
背景	・既設のエコキュートを使用して8年経過 ・エコキュート不具合の為、ガス給湯器を提案											
交渉の経緯	・8年経過のエコキュートが故障しており、エコキュートにするかガス給湯器にするか検討しているとの事 ・24号フルオート給湯器、インターフォンリモコンで見積提出 ・交換工事もすぐに対応できる事を提案											
成功要因	・エコキュートの修理期間が1週間以上かかる事 ・エコキュートの交換金額が高額な事 ・ガス給湯器はコンパクトでスペースを有効活用できる事											
他	・オール電化住宅であったがガス給湯器を採用していただき燃転に繋がった											

【記入ｼｰﾄ】　【C】コミュニティーガス団地既存需要家へのガス機器販売事例

（本部記入NO-65）

作成日：2019年12月23日　　2019.4.1書式

該当団地情報	都道府県名	類型	住宅団地	混合団地	集合団地	地点数	70～199	200～499	500以上	経過措置団地			
	茨城県	○		○		○		○					
ガス機器販売	販売区分（該当に○）	①ﾋﾞﾙﾄｲﾝｺﾝﾛ	②ｴｺｼﾞｮｰｽﾞ	③ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄ給湯器	④暖房機器	⑤乾燥機器	⑥ｴﾈﾌｧｰﾑ	⑦他					
					○			○					
	交渉相手（該当に○）	奥様	御主人	御夫婦	ﾊｳｽﾒｰｶｰ	工務店	設備店	他					
				○									
物件概要	★戸建住宅（4LDK） ★厨房→ガス、給湯→電気、暖房→電気、灯油 ★販売商品⇒ガスファンヒーター、レンジフード									ZEH物件○			
背景	★新築より25年が経過している団地の為、当時の入居者も高齢になってきている。冬場での暖房は主に電気ｴｱｺﾝ、灯油ストーブである。ガスの消費増を考えた場合、冬場需要期における暖房を増やすことが重要（通常使用月の3倍の消費量が見込める。）であることから、11月頃より毎年ガスファンヒーターのモニターキャンペーンを開催している。												
交渉の経緯	★ｶﾞｽﾌｧﾝﾋｰﾀｰの無料貸出キャンペーンチラシを作成し、団地内にポスティング。配管工事は5mまで無料。 ★消費機器点検調査の際にガスストーブの提案をした際に興味をもっていただいた。 ★秋の展示会にも足を運んでいただき、実際に展示体感をしていただいた。 ★冬期暖房契約をすることによって、ガス料金も安くなることの説明を行った。 ★電気ｴｱｺﾝとの暖かさの違い、ガス燃焼による速暖を実感して頂けて、また日頃重い灯油のポリタンクの移動、給油する手間、ニオイなど不満が解消できたのもポイントであった。 ★奥様からは台所の換気扇の手入れが大変という事でお手入れの簡単なﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞの提案をした。価格も各仕様の説明確認をして価格交渉についても納得のいく商談ができた。												
成功要因	★お客様のニーズに対応できる商品の提案。 ★電気ｴｱｺﾝ、石油ストーブに負けないガス器具の提案ができた事。 ★冬期暖房契約によりガス料金の割安感を感じて頂いた。 ★日頃の灯油のポリタンクの移動、補充の際の不満ストレスを解消し納得いただいた事。 ★換気扇の掃除の軽減、交換の検討時期であることを説明してご主人にも納得いた												
他	★実際にｽﾄｰﾌﾞｷｬﾝﾍﾟｰﾝを行ってみますと、ほぼ100%の高い確率で契約になるので、ガス暖房の良さを感じていただくには毎年キャンペーンを行うことは必要であると思います。												

【記入ｼｰﾄ】　【C】コミュニティーガス団地既存需要家へのガス機器販売事例

（本部記入NO-70）

作成日：2019年12月27日　　2019.4.1書式

該当団地情報	都道府県名	類型	住宅団地	混合団地	集合団地	地点数	70～199	200～499	500以上	経過措置団地			
	富山県	○	○			○	○						
ガス機器販売	販売区分（該当に○）	①ﾋﾞﾙﾄｲﾝｺﾝﾛ	②ｴｺｼﾞｮｰｽﾞ	③ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄ給湯器	④暖房機器	⑤乾燥機器	⑥ｴﾈﾌｧｰﾑ	⑦他					
			○		○								
	交渉相手（該当に○）	奥様	御主人	御夫婦	ﾊｳｽﾒｰｶｰ	工務店	設備店	他					
		○											
物件概要	★70代の夫婦二人暮らし ★戸建住宅（2LDK） ★厨房→ガス、給湯・暖房→灯油 ★販売商品⇒エコジョ―ズ（熱源付）浴室暖房乾燥機・温水ルームヒーター									ZEH物件○			
背景	・灯油タンク設置から20年以上経過しており劣化を気にされており、あわせて灯油ボイラーの取替を考えておられるという情報を定期保安調査の際に聞くことができた。 ・ガス給湯器と灯油ボイラーの違いを説明し、ガス給湯器にメリットを感じていただき給湯暖房機を設置することになった。												
交渉の経緯	・消費機器調査時に灯油タンクから灯油が滲んできていると相談を受け、タンク取替の見積を後日提出した。その際に、ガス給湯器と灯油ボイラーの違いについてご説明した。その中で、夜間使用の際の運転音が大きいこと、灯油の残量管理が手間であること、灯油ﾌｧﾝﾋｰﾀｰ用にホームセンターに灯油を買いに行っており、負担であることをお伺いできた。 ・後日、改めて訪問しガス給湯器＋温水ルームヒーター＋浴室暖房乾燥機設置の見積を提出した。灯油ボイラーに感じている不満を解決できることを説明し、ご検討いただくようお願いした。 ・後日、ご成約の連絡をいただく。 ・決定要因は、灯油の残量管理の手間やホームセンターへ買いに行く手間がなくなること、夜間でも音を気にせずにお湯を使用できることであった。また、何度も足を運んだことにより、この先、故障などの際でも気軽に相談できると言っていただけた。												
成功要因	・定期保安調査時に灯油ボイラーに対する不満を聞き出すことができたこと。 ・ガス給湯器のメリットを灯油ボイラーと比較しながら提案できたこと。 ・購入後のアフターサービスについてもメリットを感じていただくことができた。												
他													

2019年12月度　営業事例収集紹介実績　進捗状況集計表

2020年1月7日：JCGA業務部

11月累計

JCGA	2019.3月 生産動態統計実績数				【A】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地での活性化策・取組事例							【B】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地内での新設獲得事例									※【B】の内　新設時ｶﾞｽ機器販売事例									【C】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地既存需要家へのｶﾞｽ機器販売事例									ABC事例総数
支部名	事業者	地点群	地点数	調定数	①展感	②施サ	③ｷｬﾝ	④教講	⑤防訓	⑥他	事例計	①建替	②新築	③既電	④既灯	⑤既TG	⑥既LP	⑦他	事例計	獲件数	①ﾋﾞﾙｺ	②ｴｺ給	③ﾊｲ給	④暖房	⑤乾燥	⑥ｴﾈﾌｧ	⑦他	販区計	事例計	①ﾋﾞﾙｺ	②ｴｺ給	③ﾊｲ給	④暖房	⑤乾燥	⑥ｴﾈﾌｧ	⑦他	販区計	事例計	
北海道	52	342	141,821	84,902	1		1	1		2	5		1	5.5	0.5		2		9	9	4	5					1	10	9	2	5					1	8	6	20
東　北	148	613	156,318	96,296																										1	1				1	3	2	2
関　東	354	2,095	528,210	331,981	3	1					4		2						2	7	2	2		1				5	2	11	22	2	3			12	50	41	47
東　海	103	650	173,865	108,843																																		
北　陸	42	288	59,896	29,891													1		1	1							2	2	1		1		1			2	1	2
近　畿	176	1,008	218,723	124,267																																		
中　国	123	619	142,725	79,152	2.5	1	2.5			1	7																			2	3				1	6	3	10
四　国	65	352	72,061	44,392																																		
九　州	224	1,180	303,833	198,330	1		1	4	1		7			1.0					1	1	1	1						2	1	6	3		4	2		13	28	8	16
沖　縄	28	185	32,089	28,843																																		
計	1,315	7,332	1,829,541	1,126,897	7.5	2	4.5	5	1	3	23		3	6.5	0.5		3		13	18	7	8		1			3	19	13	22	35	2	8	2		28	97	61	97

12月単月

JCGA	2019.3月 生産動態統計実績数				【A】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地での活性化策・取組事例							【B】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地内での新設獲得事例									※【B】の内　新設時ｶﾞｽ機器販売事例									【C】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地既存需要家へのｶﾞｽ機器販売事例									ABC事例総数
支部名	事業者	地点群	地点数	調定数	①展感	②施サ	③ｷｬﾝ	④教講	⑤防訓	⑥他	事例計	①建替	②新築	③既電	④既灯	⑤既TG	⑥既LP	⑦他	事例計	獲件数	①ﾋﾞﾙｺ	②ｴｺ給	③ﾊｲ給	④暖房	⑤乾燥	⑥ｴﾈﾌｧ	⑦他	販区計	事例計	①ﾋﾞﾙｺ	②ｴｺ給	③ﾊｲ給	④暖房	⑤乾燥	⑥ｴﾈﾌｧ	⑦他	販区計	事例計	
北海道	52	342	141,821	84,902																																		
東　北	148	613	156,318	96,296																																		
関　東	354	2,095	528,210	331,981			1				1																			4	6		5			7	22	15	16
東　海	103	650	173,865	108,843																																		
北　陸	42	288	59,896	29,891																																		
近　畿	176	1,008	218,723	124,267																																		
中　国	123	619	142,725	79,152																																		
四　国	65	352	72,061	44,392																																		
九　州	224	1,180	303,833	198,330																																		
沖　縄	28	185	32,089	28,843																																		
計	1,315	7,332	1,829,541	1,126,897			1				1																			4	6		5			7	22	15	16

12月累計

JCGA	2019.3月 生産動態統計実績数				【A】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地での活性化策・取組事例							【B】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地内での新設獲得事例									※【B】の内　新設時ｶﾞｽ機器販売事例									【C】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地既存需要家へのｶﾞｽ機器販売事例									ABC事例総数
支部名	事業者	地点群	地点数	調定数	①展感	②施サ	③ｷｬﾝ	④教講	⑤防訓	⑥他	事例計	①建替	②新築	③既電	④既灯	⑤既TG	⑥既LP	⑦他	事例計	獲件数	①ﾋﾞﾙｺ	②ｴｺ給	③ﾊｲ給	④暖房	⑤乾燥	⑥ｴﾈﾌｧ	⑦他	販区計	事例計	①ﾋﾞﾙｺ	②ｴｺ給	③ﾊｲ給	④暖房	⑤乾燥	⑥ｴﾈﾌｧ	⑦他	販区計	事例計	
北海道	52	342	141,821	84,902	1		1	1		2	5		1	5.5	0.5		2		9	9	4	5					1	10	9	2	5					1	8	6	20
東　北	148	613	156,318	96,296																										1	1				1	3	2	2
関　東	354	2,095	528,210	331,981	3	1	1				5		2						2	7	2	2		1				5	2	15	28	2	8			19	72	56	63
東　海	103	650	173,865	108,843																																		
北　陸	42	288	59,896	29,891													1		1	1							2	2	1		1		1			2	1	2
近　畿	176	1,008	218,723	124,267																																		
中　国	123	619	142,725	79,152	2.5	1	2.5			1	7																			2	3				1	6	3	10
四　国	65	352	72,061	44,392																																		
九　州	224	1,180	303,833	198,330	1		1	4	1		7			1.0					1	1	1	1						2	1	6	3		4	2		13	28	8	16
沖　縄	28	185	32,089	28,843																																		
計	1,315	7,332	1,829,541	1,126,897	7.5	2	5.5	5	1	3	24		3	6.5	0.5		3		13	18	7	8		1			3	19	13	26	41	2	13	2		35	119	76	113

2019年度　営業事例収集紹介実績　進捗状況集計表

2020年1月7日
JCGA業務部

4～12月累計実績
（HP掲載ﾍﾞｰｽ）

JCGA支部名	2019.3月生産動態統計数		【A】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地での活性化策・取組事例							【B】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地内での新設獲得事例									【C】ｺﾐｭﾆﾃｨｰｶﾞｽ団地既存需要家へのｶﾞｽ機器販売事例									ABC事例総数
	事業者	地点群	①	②	③	④	⑤	⑥	事例計	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	事例計	獲得件数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	販区分計	事例計	
			展感	施サ	ｷｬﾝ	教講	防訓	他		建替	新築	既電	既灯	既TG	既LP	他			ﾋﾞﾙｺ	ｴｺ給	ﾊｲ給	暖房	乾燥	ｴﾈﾌｧ	他			
北海道	52	342	1		1	1		2	5		1	5.5	0.5		2		9	9	2	5					1	8	6	20
東　北	148	613																	1	1					1	3	2	2
関　東	354	2,095	3	1	1				5		2						2	7	15	28	2	8			19	72	56	63
東　海	103	650																		.								
北　陸	42	288													1		1	1		1		1				2	1	2
近　畿	176	1,008																										
中　国	123	619	2.5	1	2.5			1	7										2	3					1	6	3	10
四　国	65	352																										
九　州	224	1,180	1		1	4	1		7			1					1	1	6	3		4	2		13	28	8	16
沖　縄	28	185																										
計	1,315	7,332	7.5	2	5.5	5	1	3	24		3	6.5	0.5		3		13	18	26	41	2	13	2		35	119	76	113

⇓　　⇓　　⇓

※事例紹介事業者 様
（13事業者）

	・㈱サイサン	2	・㈱サイサン	1	・㈱サイサン	1
	・北ガスジェネックス㈱	5	・㈱北ガスジェネックス	9	※ ・大洗常澄ガス協同組合	8
	・西部ガスエネルギー㈱	7	・西部ガスエネルギー㈱	1	・北ガスジェネックス㈱	6
	・㈱ザ・トーカイ	1	・東部液化石油㈱	1	・ヤマリョー㈱	2
	・広島ガスプロパン㈱	5	・日本海ガス㈱	1	・東部液化石油㈱	46
※	・岡山ガスエネルギー㈱	1			・西部ガスエネルギー㈱	8
※	・鳥取ガス産業㈱	1			・日本海ガス㈱	2
※	・大洗常澄ガス協同組合	2			※ ・水島ガス㈱	2
					※ ・西日本液化ガス㈱	1

2019年度
第5回業務委員会
資料№6-1

2019年　1月14日　11:56 AM

感謝クイズキャンペーン　応募状況

（一社）日本コミュニティーガス協会

支部	H31.3 正会員数	申込み 事業者数	申込 ／ 会員数	支部	'19/8月 家庭用 調定数	申込み 枚数	申込 ／ 調定数	支部	応募総数	応募 ／ 申込数	有効 正解者数	配分率 1.44%	過不足 調整	（参考）
北海道	52	6	11.5%	北海道	82,993	15,600	18.8%	北海道	576	3.7%	547	8		7.88
東北	148	40	27.0%	東北	94,455	33,950	35.9%	東北	846	2.5%	817	12		11.76
関東	354	32	9.0%	関東	327,741	147,750	45.1%	関東	1,943	1.3%	1,843	27	-1	26.54
東海	103	33	32.0%	東海	108,015	77,050	71.3%	東海	1,206	1.6%	1,142	16		16.44
北陸	42	4	9.5%	北陸	29,397	3,150	10.7%	北陸	63	2.0%	61	1		0.88
近畿	176	20	11.4%	近畿	122,668	15,550	12.7%	近畿	494	3.2%	471	7		6.78
中国	123	62	50.4%	中国	78,100	48,150	61.7%	中国	1,313	2.7%	1,244	18		17.91
四国	65	3	4.6%	四国	43,722	700	1.6%	四国	53	7.6%	48	1		0.69
九州	224	24	10.7%	九州	195,616	23,050	11.8%	九州	714	3.1%	678	10		9.76
沖縄	28	5	17.9%	沖縄	29,112	9,100	31.3%	沖縄	77	0.8%	73	1		1.05
全国	1,315	229	17.4%	全国	1,111,819	374,050	33.6%	全国	7,285	1.9%	6,924	101	-1	100

商品の交換方法

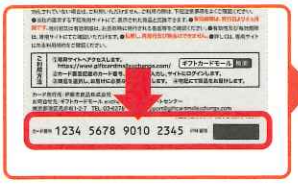
カード有効期限は、商品交換サイトのログイン後に確認できます。

1 QR コード、もしくは検索ワードから専用サイトにアクセス

ギフトカードモール　検索

http://www.giftcardmallexchange.com/

2 カード裏面の番号でログイン



カード裏面の16桁の番号、及び、4桁のPIN番号を、それぞれ入力してログインしてください。

3 商品を選択



お好みの商品を選択し、お届けに必要な情報を入力いただくと、お申し込みは完了です。

商品画面はイメージです。

商品をお届け

ご利用に際してのご注意

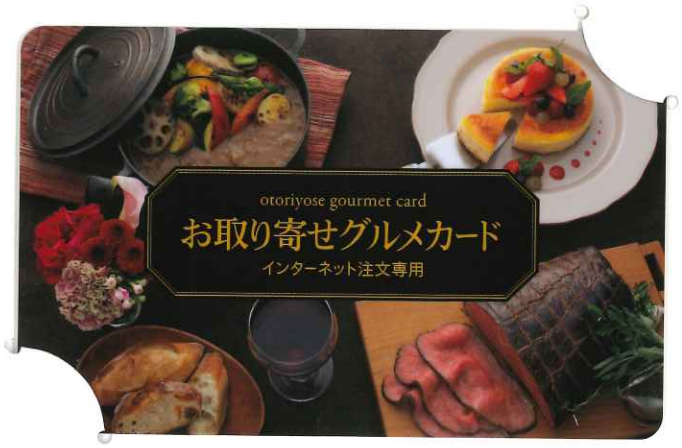
① ギフトカードは商品到着まで大切に保管してください。
② 新鮮さを重視した商品を取り扱っておりますので、交換申込み完了後の商品の変更･返品、返金はお受けできません。予めご了承ください。
③ ギフトカードには有効期限があります。カードの裏面をよくご確認ください。
④ 宅配便もしくはメール便にて商品をお届けします。
※お届け日の指定がない限り、1週間～2週間程度でお届けいたします。ただし、ご予約商品の場合は、入荷次第の発送となります。

カード有効期限

ログイン後有効期限を確認し、こちらの欄にご記入ください。

20 年　7月　19　日

有効期限を過ぎますと、商品と交換できなくなりますので、必ず期限内に商品の交換をお願いします。



exchange.com

お問い合わせ先

ギフトカードモールexchange.comサポートセンター

support@giftcardmallexchange.com

東京都港区元赤坂1-2-7 TEL:03-6278-7949(月～土:10:00～17:00 日曜、祝祭日を除く)

発行元　伊藤忠食品株式会社

2019年度
第5回業務委員会
資料№7-1



全国大会　運営マニュアル

＜抜粋＞

2019.12.13

日程：2020年1月26日(日)
会場：東京ガス新宿ショールーム

ウィズガスCLUB

Ⅰ. 実施概要

■タイトル　：　第13回　ウィズガス　全国親子クッキングコンテスト　全国大会

■大会概要　：　全国の地区大会を勝ち抜いた11チームの腕自慢・お料理自慢の親子が大集合。

■募集テーマ：　“わが家のおいしいごはん”　～家族で一緒に作ろう、うちの自慢メニュー～

■日　　時　：　2020年　1月　25日（土）
●出場者受付・ホテルチェックイン　14:00～15:45
●調理会場事前説明会　16:00～17:45

2020年　1月　26日(日)

●関係者・報道受付	8:30～	
●下準備	9:00～9:30	
●開会式	9:40～10:10	
	【2F調理会場】	【1F調理会場】
●調理	10:15～11:15	10:30～11:30
●審査	11:15～11:35	11:30～12:05
●関係者・出場者試食	11:40～12:30	
●表彰式	12:50～13:30	

■会　　場　：　【開会式】【表彰式】
新宿パークタワー　1Fアトリウム

【実技審査】
東京ガス新宿ショールーム

＜住所＞
〒160-0023　東京都新宿区西新宿3-7-13
新宿パークタワービル
TEL　：03-5381-6000



■調理の条件：　食材費2,000円程度（4人分）
調理時間60分（盛り付け時間含む）
※レシピは未発表のもの
※ガスならではの調理方法を活用すること
※品数は上限5品
※自宅での下準備、下ごしらえは不可

■賞　　：　○グランプリ　（ウィズガスCLUB賞）　1組
賞金10万円&「食材詰め合わせセット」(2万円相当)
○準グランプリ（住宅生産団体連合会賞）　1組
賞金5万円&「食材詰め合わせセット」(1万円相当)
○準グランプリ（キッチン・バス工業会賞）　1組
賞金5万円&「食材詰め合わせセット」(1万円相当)
○準グランプリ（日本ガス石油機器工業会賞）　1組
賞金5万円&「食材詰め合わせセット」(1万円相当)
○審査委員特別賞　3組
賞金3万円
○炎のクッキング賞　4組
1万円分のギフト券

■審査委員　：＜審査委員長＞
学校法人服部学園 理事長　服部栄養専門学校 校長　医学博士　服部　幸應
＜審査委員＞
帝国ホテル　特別料理顧問　田中　健一郎
全国小学校家庭科教育研究会　会長　曽我部　多美
（敬称略）

■主　　催　：　ウィズガスCLUB
(一社)住宅生産団体連合会／キッチン・バス工業会／
(一社)日本ガス石油機器工業会／日本ガス体エネルギー普及促進協議会(コラボ)

■後　　援　：　総務省／文部科学省／農林水産省／全国小学校家庭科教育研究会

Ⅱ. 会場アクセス



■宿泊

新宿ワシントンホテル

〒160-8336　東京都新宿区西新宿3-2-9
TEL ：03-3343-3111

■全国大会「実技審査」会場

東京ガス株式会社　新宿ショールーム

〒160-0023　東京都新宿区西新宿3-7-13
新宿パークタワービル1F
TEL ：03-5381-6000

■全国大会「開会式」「表彰式」会場

新宿パークタワー　1Fアトリウム

〒160-0023　東京都新宿区西新宿3-7-1
TEL ：03-5322-6640（総合案内）

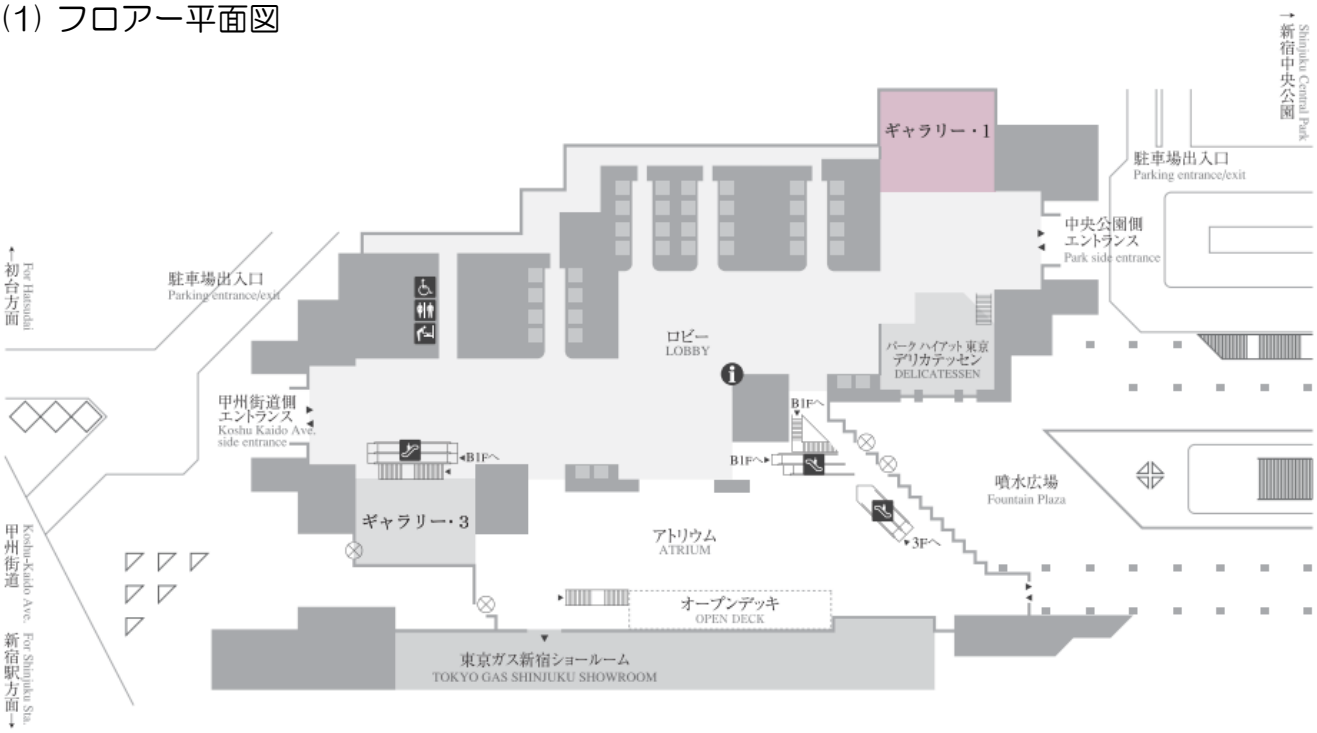


＜新宿パークタワービル＞

※JR新宿駅南口から徒歩12分
※駐車場：有料（利用料金　250円／30分）
※駐車場割引チケットはありません。

2．パークタワー1F　「アトリウム」

(1) フロアー平面図



(2)会場レイアウト

